

# 平成30年度 事業報告

## I 法人実施事業

### 1. 講習会等の実施

(1)「最新測量技術を利用した技術研修会(宇宙と航空技術を利用した測量)」(空間情報部  
会担当)

日時等 平成30年5月25日 9:50~17:10  
会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター  
参加者 会員(96名)他県測協(21名)一般(3名) 合計120名  
CPD 6ポイント  
講師 国土地理院:村上地理院長、飛田測地部長  
神奈川県温泉地学研究所:加藤所長  
内閣府宇宙開発戦略推進事務局:川津参事官補佐  
関東地方整備局:菱田技術調整管理官  
協力会社:ダイナミックマップ基盤(株)  
東測協:エアロ・フォト・センター、

(2)「平成30年度公共物管理等の実務講習会」(公共物管理部会担当)

日時等 平成30年7月26~27日 10:00~17:00  
会場 測量年金会館2階、6階、3階A、B(6階はライブ中継方式)  
参加者 会員(67名)他県測協(16名)一般(2名)自治体(68名) 合計153名  
CPD 12ポイント  
講師 東京都市大学:今井准教授  
東京都建設局:今田管理担当統括課長代理、西道路台帳担当課長代理  
政策研究大学院大学:森地政策研究センター所長  
東京法務局:中原登記専門官  
豊島区:都市計画課街づくり情報コーナー酒井氏  
東測協:中村元技術委員、パスコ、アジア航測

(3)「測量新技術講習会(「測量」の未来を展望するII)」(地籍推進部会、空間情報部  
会、賛助会員が共催担当)

日時等 平成30年9月7日 9:50~17:00  
会場 測量年金会館2階、6階、3階(全館使用)  
参加者 会員(63名)他県測協(17名) 合計80名  
CPD 6ポイント  
講師 国土地理院:出口情報普及課長  
協力会社:(株)嶺水  
東測協:福井コンピュータ、アイサンテクノロジー、横浜測器、ニコ  
ン・トリンプルサーベイ、山下商事、久永、トプコンキアボジシヨ  
ンゲジャパン、カクマル

(4)「平成30年度地籍調査講習会」(地籍推進部担当)

日時等 平成30年10月5日 9:50~17:10

会 場 測量年金会館 2 階、3 階 A、B  
参加者 会員（76 名）他県測協（6 名）一般（2 名）合計 84 名  
C P D 6 ポイント  
講 師 国土交通省：渡部地籍整備課企画専門官、岡村整備推進第一係長  
東京都：山口地籍調査担当課長代理  
東京法務局：中泉総括表示登記専門官  
東測協：倉田技術委員

## 2. 都民無料相談の運営

会員社内に都民無料相談を設置し、都民からの測量設計に関する無料相談を実施した。

## 3. 共催事業

### (1) 測量の日行事への参加

日時等 平成 30 年 6 月 6 日～8 日 10:00～19:00

場 所 新宿駅西口広場イベントコーナー

東測協の展示：・ T S による距離当てゲーム

・ 基準点カード

・ U A S 操縦シミュレータ 等

### (2) 平成 29 年度関東ブロック「災害復旧事業技術講習会」の開催（共催）

日 時 平成 30 年 10 月 31 日

会 場 東京都北区滝野川会館 1 階大ホール

内 容 （一社）関東地域づくり協会と共催で「災害復旧事業技術講習会」を開催した。災害復旧事業の各種申請資料等を作成する際に必要な技術・制度等について理解を深めた。

### (3) 「独占禁止法講習会」の開催（共催）

日 時 平成 30 年 11 月 12 日 14:30～16:30

会 場 測量地質健保会館 7F 大会議室

講 師 （公財）公正取引協会 事務局長 渡辺 健一 氏

内 容 （一社）日本補償コンサルタント協会と共催で「独占禁止法—入札談合を中心—」について講習会を行った。

## 4. 行政主催事業への協力

### (1) 東京都建設局 職員測量科研修 講師派遣

日 時 平成 30 年 7 月 12 日 14:00～17:00

会 場 測量年金会館

参加者 東京都職員等 43 名

講 師 会員 11 名

内 容 ①測量実習、②測量の先端技術と最近の話題

### (2) 東京都建設局 職員災害対策科研修 講師派遣

日 時 平成 30 年 7 月 19 日

会 場 東京都建設局職員研修所

参加者 東京都職員 57 名

内 容 東京都建設局職員を対象にした「災害対策科」研修（平常時の防災や災害時の初動対応、応急措置、本格復旧事業に必要な知識・技術を身につ

ける)に、東京都と災害協定を締結している協会から講師を派遣し、災害時の取り組み等を講義した。

## 5. オリパラ部会活動

(1)テーマ：測量の技術、広報、教育を多面的な手段を通じて情報発信し、測量技術の社会への貢献をオリンピックレガシーとする。都内の特徴的な三角点などを紹介するカードの作成や東京都の観光キャンペーンと連携することで相乗効果を発揮する。また、協会会社が保有する3次元モデリング技術などを活用することを検討する。

### (2)2018年度実施事項

#### ①東京の代表的な基準点を「基準点カード」を作成

基準点カード新作に国家基準点に加えて、公共基準点、道路元標 20 種 (調査済み)

2018年度は合計 58 種、2018年11月 (リリース済み)

江戸城周辺の基準点インフラツーリズムのガイドブック (リリース済)

#### ②動画による活動紹介

基準点インフラツーリズムの紹介 (作成済み)

几号高低標や基準点巡りのコースを動画 (作成済み)

#### ③対外活動

##### ○基準点インフラツーリズムの実践

日時 平成30年4月24日 (火)

場所 江戸城周辺 (南ルート、東ルート等)

内容 会員向けの基準点インフラツーリズムの実施

CPDポイント 3ポイント

参加者 約130名

※会員企業の新人研修時期の開催定例化と一般参加イベントも検討

##### ○「くらしと測量・地図」展への協力

日時 平成30年6月6日 (水) ~ 8日 (金)

場所 新宿駅西口広場イベントコーナー

テーマ 「明治150年からみえる、測量のあゆみ」と基準点カード

展示等 基準点カードの展示・配布、基準点インフラツーリズムの紹介・展示

訪問者 600名 (3日間通算)

ミニ講演会 基準点カードの楽しみ方 (高岸且) 傍聴者 約50名

##### ○基準点カードとインフラツーリズムについての常設

会員及び一般訪問者への基準点カードの普及を目指す

希望者には、サンプルのカードを受付では配布 (1枚/人)

実施日: 8月10日~

場所: 測量年金会館 (入口フロア)

##### ○G空間EXP02018「GEOアクティビティコンテスト」

テーマ: 基準点カードを集めよう! NaviTabi アプリによる基準点インフラツーリズム

内容: スマホのアプリで基準点フォトラリーを提案する

結果: 教育効果賞を受賞

##### ○基準点インフラツーリズム (公開イベント) を実施

日時: 2018年11月17日 (土) 12:00~16:30

主催: 東測協 (オリパラ部会)、ナビたび

参加者：会員企業及び一般から募集 94名参加

○日本測量協会「月刊測量」への寄稿

掲載：2019年1月 月刊測量 トピックス

テーマ：基準点カードと基準点インフラツリーズを業界の発展と担い手育成の  
フラッグシップモデルに

寄稿者：会長 岩松俊男

○2019年 「近代測量150年」イベントへの協力

全測連との協議中

東京地区の基準点カード提供、兵庫県の基準点カード作成の提案等

## 6. 協会発行図書アーカイブ：既発刊図書13冊のPDFデータ化

平成7年～平成19年に刊行した協会発行図書（13冊）は、測量及び関連事業の記録としての価値、現在でも使える学習資料および実務資料として価値を有するので、これを保存及び活用することとし、今年度8冊をPDF化した。

## II 法人運営事業

### 1. グループ保険事業

団体生命保険、医療保険、団体労災保険、経営者傷害保険等の事務を行った。

### 2. 会誌等事業

会員企業、自治体の読み手以外に、教育関係者、学生や全測連会員全体へも興味がわく紙面を心掛けた。

(1) 特集テーマ「都市の防災」

① 「インフラ老朽化の現状と対策」

政策研究大学院大学 森地 茂 政策研究センター所長

② 災害対策特別部会の活動報告

③ 「防災・減災—私たちの取り組み」—若手中堅技術者からの投稿

(2) 女性の会の実施内容

(3) オリパラ部会基準点ツリーズ

### 3. 第3回「女性の会」の開催

昨年に引き続き、女性の更なる活躍の為の働き方について、意見交換を行った。16社16名が参加した。

開催日 平成30年10月5日

場 所 測量年金会館ほか

### 4. 会員懇親事業

(1) 「定時総会」懇親会の開催

開催日 平成30年5月17日

会 場 測量年金会館2階

(2) 「会員懇話会」の開催

開催日 平成30年7月19日

会 場 アジュール竹芝  
出席者 岩松会長以下 55 名  
内 容 今年度の事業計画とこれまでの活動の報告を行った。意見交換では、若手技術者確保、総合評価方式などについて活発なご意見を頂いた。

(3) 「新年会・講演会」の開催

開催日 平成 31 年 1 月 17 日 (木)  
会 場 アルカディア市ヶ谷  
講演会 「日本のゴルフ界、世界のゴルフ界」  
(講師) ゴルフ解説者・プロゴルファー タケ小山 氏

### III 法人管理事業

#### 1. 調査・研究及び指導

##### (1) 企業データ調査

規模別会費の算定基礎資料として、また、協会活動の基礎データとして毎年調査しているが、平成 30 年度は、平成 29 年 4 月 1 日から 30 年 3 月 31 日の間に該当する決算期を対象に調査した。

##### (2) 経営に関するセミナーの開催

経営セミナー「中小企業振興、働き方改革」を 7 月の会員懇話会で開催  
平成 30 年 7 月 19 日 (木) 会員懇話会講演会において、東京都の政策等に関する講演会を実施

(講師) 東京都産業労働局商工部経営支援課長 川崎 秀和 様  
東京都産業労働局雇用就業部労働環境施策担当課長 平野 茂 様

##### (3) 働き方改革部会の設置 部会開催

平成 30～31 年度の 2 か年計画で、広報委員会との連携の下、協会会員の労働実態を踏まえ、働き方改革に向けた発注者への要望・協会としての取組みについて検討する。特に 60 歳代、女性の活躍等に着目。

#### 2. 情報及び資料の収集並びに提供

##### (1) ホームページによる協会活動及び測量設計に関する情報提供

定款、会員名簿及び業務、財務等に関する資料、講習会の案内・アンケート結果をホームページに公開している。

##### (2) 東測協メール会報の発行

会員への情報を電子メールにて逐次流している。

#### 3. 関係機関及び団体との連絡・提携

##### (1) 一般社団法人全国測量設計業協会連合会との連絡・提携

国への調査や要望、国からの情報連絡、など全測連と連携した。

##### (2) 関係機関等に対する陳情・要望活動

###### ①平成 31 年度東京都予算に対する要望活動

東京都議会自由民主党に対して

日 時 平成 30 年 9 月 5 日、11:00～11:20

会 場 東京都議会議事堂 2 階 第 2 会議室

出席者 吉原修幹事長他自民党都議、岩松会長以下 7 名

- 要望事項
- ・担い手確保に資する諸施策
  - ・技術力を重視した発注方式の拡大と、入札契約制度の改善
  - ・測量設計業の経営の安定、適正な利潤の確保

②平成31年度国家予算・税制改正等に関する要望活動

自由民主党東京都支部連合会に対して

日時 平成30年10月2日 11:00～11:20

会場 自由民主党本部8階

出席者 菅原一秀都連会長代行他衆参国會議員、岩松会長以下7名

要望事項

- ・国家・国民を支える担い手の確保
- ・国土強靱化及び社会資本の長寿命化とそれらの基盤となる予算の拡充
- ・技術を評価した入札・契約方法の拡大
- ・i-Constructionの取組みの推進と其中での測量業の活用と発注拡大
- ・将来を担う若年技術者の確保・育成
- ・発注時期や履行期限の平準化に向けた契約制度の活用促進

(3) 関係機関等との意見交換会

①国交省関東地方整備局との意見交換会の開催

日時 平成30年7月25日

場所 合同庁舎2号館14階 災害対策本部室

内容 (東測協からの要望事項等)

(要望事項) 適正な履行期間の確保、発注時期の平準化(繁閑の差を無くす)等による、受発注者双方の“ワークライフバランス”に配慮した発注・契約

(討議事項) 建設プロセスの生産性向上に資する新技術(3次元測量・UAV等)に対応するため、官民が連携した研修・講習等、実務的な官民の技術交流

②東京都建設局との意見交換会の開催

日時 平成30年10月23日 15:00～17:00

会場 東京都庁第2庁舎5階 5B会議室

出席者 建設局企画担当部長他5名 岩松会長以下8名

内容

- ・防災・減災に資する国土強靱化及び社会資本の長寿命化のための予算の拡充と測量設計業の活用
- ・働き方改革の実現等に向けた測量業務発注における適正な履行期限の確保、履行期の平準化等の推進
- ・担い手確保に向けた若手技術者等の人材確保・育成等への支援
- ・総合評価方式のさらなる活用拡大
- ・総合評価方式における技術点の評価項目・ウェイトの柔軟な適用
- ・総合評価方式における価格点の算定方式の見直し
- ・実施数量を反映した契約変更の徹底
- ・ライフライン施設にかかる台帳類のデジタル化の推進
- ・「セーフシティ」の実現に向けた道路バリアフリー対策、安全な自転車走行空間確保及び中小河川現況調査への三次元計測技術を活用した調査等の実施

- ・ その他入札契約制度に関する事項
  - ① 積算基準等の公表
  - ② 分野を限定しての地元優先発注の採用

③ 東京都財務局との意見交換会の開催

日 時 平成 30 年 11 月 19 日 13:30～15:00

場 所 東京都庁第 1 庁舎 15 階 財務局会議室

出席者 五十嵐契約調整担当部長、岡村契約調整技術担当課長、荒山電子調達担当課長、浜契約調整担当会長代理、岩松会長以下 7 名

(要望事項)

- ・ 業務発注における最低制限価格の設定
- ・ 業務発注における予定価格の事前公表制度の導入
- ・ 業務発注における総合評価方式の全局への活用拡大
- ・ 働き方改革の実現等に向けた測量業務発注における適正な履行期限の確保、履行期の平準化等の推進
- ・ 担い手確保に向けた若手技術者等の人材確保・育成等への支援
- ・ 総合評価方式における技術点の評価項目・ウェイトの柔軟な適用
- ・ 総合評価方式における価格点の算定方式の見直し
- ・ 実施数量を反映した契約変更の徹底
- ・ その他入札契約制度に関する事項
  - ① 分野を限定しての地元優先発注の採用
  - ② 電子契約システムの導入について

(4) その他関連団体との連絡・提携

その他関連団体と総会、賀詞交換会などを通じて交流を深めた。

## 4. 総会の開催

### 第 44 回定時総会

開 催 日 平成 30 年 5 月 17 日 測量年金会館 2 階

議 題 第 1 号議案 平成 29 年度貸借対照表承認の件

第 2 号議案 平成 29 年度正味財産計算書及び収支計算書承認の件

第 3 号議案 役員の選任に関する件（承認）

講 演 会 東京都建設局企画担当部長 花井徹夫様より、「新しい東京」の実現に向けた建設局の取組み」と題してご講演を頂いた。

## 5. 災害対応への取組み

### (1) 災害協定に基づく協力推進

国交省関東地方整備局 (H24. 1. 10 協定締結、H25. 8. 1 協定変更、その後自動更新)

東京都建設局 (H25. 6. 25 協定締結、H29. 3. 31 改訂実施計画書提出)

東京都港湾局 (H25. 6. 25 協定締結、実施計画書協議中、H31. 2. 28 震災訓練実施)

### (2) 第 2 回「災害対策セミナー in 東京」の実施

主 催：建設コンサルタンツ協会関東支部、東京都地質調査業協会との共催

日 程：平成 30 年 8 月 2 日（木）

会 場：新宿区立角筈ホール

テーマ：「首都東京における直下型地震等の大規模災害に向けた防災・減災の取組み」

- 内 容：・基調講演「関東地方における近年の豪雨災害について」  
（一財）日本気象協会専任主任技師（気象予報士）関田佳弘氏  
・「東京都における災害時の取組みについて」  
東京都総務局・建設局・港湾局  
・「各協会における応急対策業務への取組み」共催各協会

**(3) 東京都職員等研修会（災害対策科）講師派遣（再掲）**

**(4) 災害対策部会の活動**

- ① 東測協BCP計画の策定検討
- ② 東京都との災害協定に係る協議調整（実施計画書の協議等）  
災害連絡訓練の実施（平成31年2月26日(火)）
- ③ 災害対策訓練の企画運営
- ④ 災害対策セミナーの企画運営
- ⑤ 東京都災害対策訓練への参加
- ⑥ 災害対策マニュアル作成

**(5) 東京都港湾局震災訓練に参加**

日時等：平成31年2月28日

内 容：メール・FAXにて調査等応急復旧体制の連絡訓練